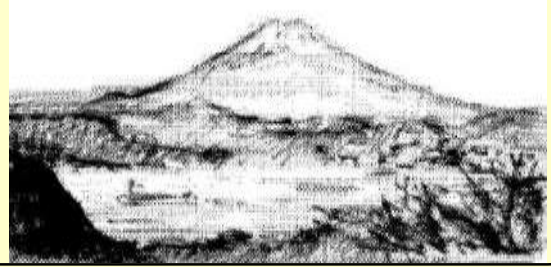


かけはし

昭島市立富士見丘小学校
校長だより No.7

令和2年11月27日
稲垣 達也



11月の「ふれあい月間」を終えて…

年2回(6・11月)のふれあい月間では、「心のつながり」「いじめ」「偏見・差別」「SOSの出し方」「情報モラル」など、道徳の授業や様々な取組を通して、心の教育の充実を図っています。

また、アンケート調査や面談等を活用して、一人一人にきめ細かく声を掛けるなど、子供たちの小さな変化に気付くよう全校体制で努めています。

今号では、児童アンケート、代表委員会の取り組み、保護者の感想の3点について紹介します。

児童アンケート「安心してきて、楽しい学校生活のために…」

昭島市教育委員会の様式で、年2回、毎年実施しているアンケートです。



「友達から次のようなことをされて、嫌だなあ、痛いなあ、と思ったことがありますか。」

- 仲間外れや、みんなから無視をされた。
- お金や物を無理やり取られた。
- パソコンやスマホで、嫌なことを書かれたりされたりした。
- 嫌なこと、危険なことをされたり、させられたりした。
- からかわれたり、悪口や嫌なことを言われたりした。
- 困ったことは、今も続いていますか。
- ぶつかられたり、叩かれたり、蹴られたりした。
- 物を隠されたり、盗まれたり、壊されたりした。



15%の児童が「嫌だなあ、痛いなあ、と思ったことがある」と回答しています。また、アンケート時点では、その内の20%の児童が「今も、困ったことが続いている」と回答しています。

集団で生活している以上、嫌なことが何もないということは(大人でも)あり得ませんが、「ある」と回答した児童は、些細なことではなく『とても嫌な思いをしたことがある』という気持ちだと受け止めています。現在、「ある」と回答した児童から、一人一人聞き取りを行っており、必要に応じて、保護者の皆さまにもお伝えをして、ともに解決に当たっていきます。これらの数値は、決して小さな割合ではなく、困ったり悩んだりしている児童を一人も見逃さないよう、学校全体で取り組んで参ります。

ご家庭においても、「学校でアンケートをしたんだって?」「あなたはどうか?」「困ったり、悩んでいることはない?」と声を掛けて、話題にしていただければ幸いです。気掛かりなことがありましたら、遠慮なく、学校にご相談ください。



代表委員会

「ふじみをよくする運動」

児童集会を放送で実施しました。先週は、1・2年生とさくら学級の発表でした。各学級で、「やさしい心」「うれしい言葉」「全学年 走らない」などのテーマ、取組、目標などの決意を述べました。

2年2組の「キラキラの木」には、うれしい言葉を掛け合って木の葉がいっぱいになるなど、各学級とも達成間近です。



保護者の「学年・学校行事等のご感想」 主なご感想・ご意見のみを抜粋

短期間に、多くの皆様からご感想をいただき、心より感謝申し上げます。本来であれば、行事毎に伺うべきところでしたが、コロナ禍における皆様の負担軽減と、年間行事の見通しが立てられない状況を鑑みて、年度の折り返し地点でまとめさせていただきました。

『温故知新』という素敵な言葉がありますが、これからは、「今までは…できたのに…」という概念は捨て、**まったく新しい思考で教育活動を構築**していくことが不可欠な時代となりました。

保護者の皆様におかれましては、今、出来ることと出来ないこと、やった方がいいこととやるべきこと、やらない方がいいこととやってはいけないことなど、そうした学校の方針やコロナ禍の混沌とした状況に御理解をいただくとともに、大きな御支援を賜り、あらためて感謝申し上げます。

1 学校行事（入学式や体育科授業参観など）

ご感想等	
<p>○入学式という大きな節目の行事を、縮小した形でも行っていただき嬉しかったです。簡素ではありましたが、歓迎されていることを十分に感じました。</p> <p>○コロナウイルスにより、例年とは大きく違った対応をしなければならない中、様々な行事を何とか開催できるように準備をしてくださり、本当にありがたく思っております。先生方にかかる負担も大きかったと思います。常に子供たちを考え、優しく温かく見守りをいただき、息子も楽しく学校に通えています。本当にありがとうございます。</p> <p>○コロナ禍において、例年以上に先生方の負担があったことと思いますが、子供たちが一生懸命エイサーを踊る姿に成長を感じることができました。インターネットでの中継など、その場に足を運べない方にも配慮していただき、たくさんの参観ができるようになったと思います。</p> <p>○当日は中止になってしまい、とても残念でしたが、練習の様子や児童発表日の様子をオンライン配信で観ることができましたので、先生方、子供たちが頑張っている姿が伝わってきました。オンライン接続は不安でしたが、配布プリントにわかりやすく記載されており、無事に接続できました。</p> <p>○運動会が中止になり残念でしたが、体育授業参観という代替えにもかかわらず、小学校生活最後の体育行事にふさわしい表現発表ができ、大きな満足感と達成感を得ることができたようです。</p>	
ご意見等	学校より
<p>○体育科の授業参観は、金曜日に参加させて頂きました。5、6年生の勇姿は、このコロナ禍で初めて挑戦する演目とは思えない程、すばらしかったです。最初から延期は無いと言われていたので諦めていましたが、「金曜日でも希望者は全員参観できます」など、マチコミで流してくれていたなら…、と勝手な意見ですが…。</p> <p>○延期日の設定があったらなあと思うところもありましたが、実際、これ以上行事を組む事は無理なのだろうと理解しています。雨天当日の日程調整等、何とかやらせてあげたい先生方のお気持ちが痛く伝わってきて、練習や前日の動画配信等も嬉しく思います。</p> <p>○行事が縮小されているからこそ、体育科授業参観は延期という選択肢があってもよかったのではと強く感じました。仕事の都合でVTRを流す保護者会の出席も難しく、DVD等で配布していただくといったことを検討していただけたらありがたく存じます。</p> <p>○保護者会も参加することができず、周りに無念そうな方を複数見かけます。動画のダウンロード等ができましたら嬉しいです。</p> <p>○体育科授業は参観できず残念でしたが、保護者会で上映するということでとても楽しみです。兄弟と時間が重なってしまい、それぞれの学年が見られる工夫をしていただけたらありがたいです。</p>	<p>→ 同様に「残念」というご意見が多数ありました。今年度は、市内全小学校で運動会は中止という決定です。運動会ではない授業公開を雨天延期することは今後も致しません。しかし、前日参観された方と、自粛された方との不公平感は否めず、言葉足らずをお詫び申し上げます。</p> <p>次年度以降は、学校行事の形で延期できるように致します。</p> <p>→ 動画の上映は、保護者会とともに、より多くの皆様が視聴できるよう、保護者会後に体育館にて全学年分を上映します。</p> <p>→ 動画の配布等は、すべての保護者の同意が必須条件となりますが、可能性を検討します。</p>

2 学年行事（昭和記念公園、昭和館宿泊学習など）

ご感想等	
<p>○昭和記念公園の生活科見学は、お天気ももってくれて、久しぶりの行事に子供も嬉しそうでした。お友達が増えた中で、お弁当を一緒に食べたり、2年生と行動したりすることで、本人も少し成長できていたらいいなと思います。感染症対策が大変な中、貴重な体験を感謝いたします。</p> <p>○昭和記念公園は、「楽しかった！」と帰ってきて、いろいろな話を聞かせてくれた娘の様子をみると、とても満足していることが伝わりました。その楽しさの中から、どんな発見があったのか、きくと後々に思い出とともに振り返ることができると思います。ありがとうございました。</p> <p>○日光には行けず残念でありましたが、地元について知り、地元ゆえにあえて体験することはない体験（ホテル宿泊）ができ、とても良かったと思います。</p> <p>○「昭島の沢山の方々に支えられ宿泊学習ができて本当に良かった！」と、息子は話していました。昭島に住んで12年ですが、昭島のことを知らない面も多く、良い学びになったそうです。校長先生、多くの先生方、ホテル、体験施設の方々など、色々なプランを考えてくださり、本当にありがとうございました。オンライン動画も、子供たちの様子がよく分かり、とても楽しめました。</p>	
ご意見等	学校より
<p>○5年生は昨年度の1/2成人式も保護者の出席が叶わず、本年度の体育科授業参観同様、様子を見られる代替案を検討していただけたらありがたい。八ヶ岳も中止になり、とても残念がっているため、何かしらお友だちと一緒に過ごせる機会を検討していただきたい。</p>	<p>→ 三密を避ける感染防止等、不可欠な要件をクリアしながら、新たな視点で、新たな教育活動を検討します。</p>

3 学校公開等（三者面談、保護者会、授業参観、道徳授業地区公開講座など）

ご感想等
<p>○1学期の三者面談の後、緊張もあったようですが、校長先生とお話ができ嬉しかったようです。校長先生から頂いた（児童向けの）名刺を、息子は今も大事にしています。コロナ禍の中、校長先生からの宿題にも楽しく取り組めていました。ホームページもがらりと変わって見やすく、花の名前クイズは親子で楽しめました。学校にこんなにきれいな花が咲いていたのかと沢山の発見がありました。大変な中、いろいろとありがとうございます。</p> <p>○授業参観は、時間や人数をしっかりと分けるという配慮をしてくださり、普段の様子をゆっくり見ることができ、これからも機会を作ってくれたらうれしいです。マスク着用、検温、消毒等の徹底など、感染症対策を取りながら学校の様子を知ることができ、嬉しく思っております。</p> <p>○授業参観では、一家庭一人までとなっていましたが、二度実施して下さったので、主人と交代で行くことができました。息子も嬉しかったようです。また、オンライン授業参観も新鮮で楽しかったです。様々な新しい取組を積極的にしてくださり、ありがとうございます。</p> <p>○とても楽しく授業を受けている様子がわかりました。道徳授業は、オンライン配信で観ましたが、授業の内容もよくわかり、とても良いテーマで、子供と一緒に考えることができました。</p> <p>○オンライン配信の企画は、非常に非常にありがたく嬉しい限りです。道徳の授業では、1、3、5年と、学年が上がるにつれて雰囲気が変わります。子供たちの成長を感じることができました。</p> <p>○最近、保護者同士の交流なかなか難しく、学校以外でのきっかけがありませんが、今年度は特に難しい状況です。そんな中でも、保護者会や授業参観を、入れ替えや人数制限など先生方のご苦勞をお察しします。子供たちはのびのびと積極的に発言できていました。</p> <p>○先生の問いにクラス全員が答えていたり、グループワークでまとまって答えを考えていたりする姿から、普段から子供たちが楽しく授業に参加している様子が感じ、とても安心しました。</p> <p>○5年生の保護者は、保護者会の出席率がとても高く、よい学級だと思います。クラスの雰囲気がずいぶん落ち着き感が出て、授業態度も見違えるほど成長したと感謝します。</p>

小池都知事「5つの小」徹底を訴え。感染警戒“最高レベル”に！！ 東京都

感染症が爆発的に広がっている中、子供たちはとても弱者で無力です。大人の支援が必要なのですが…。

会食時の注意事項①

小

小人数 小一時間

小声 小皿 小まめ

✓「5つの小」を合言葉に感染防止対策の徹底を！

会食時の注意事項②

こころづかい

✓医療従事者の方への「こころづかい」を忘れず、感謝を！

会食時の注意事項③

会食に行く前に

- 大人数での飲食を避け、**小人数**での開催を計画
- 予め、終了時間を**小一時間**程度に決めておく
- **小声**での会食となるよう気を付ける
- 体調が悪い方は会食への参加は避ける

会食時の注意事項④

会場を選ぶときは

- **小まめ**な換気ができる場所
- 人と人との距離を離す、正面に座らないなど飛沫を避ける工夫を
- 飲食店を利用する際は、ステッカーのお店で
- お店の感染防止策にも御協力を

会食時の注意事項⑤

会食の場では

- 手洗い、消毒は**小まめ**に。入店時や食事前だけでなく、トイレなどで座席を移動時も
- 料理は**小皿**に取り分け、回し飲みや箸などの共有は厳禁

会食時の注意事項⑥

会食の場では②

- 会話をするときには**小まめ**にマスクを着用する
- 難しい場合は、清潔なハンカチやおしぼりなどで口元を覆う工夫を！

会食時の注意事項⑦

体調が悪い方 高齢者や基礎疾患がある方

- 会食は**避けましょう**

重症化リスクの高い方と同居している家族の方

- できるだけ**参加を控えて**
- 帰宅時には、**手洗い・消毒**などを徹底

子供たちは、三密を避けることはもちろん、毎日検温をし、健康管理をし、マスクをし、黙って給食を食べ、向かい合った会話を避け、多くのことを我慢し、犠牲にし、**感染防止に必死に努めています。**

なのに一部の大人は、平気で「人ごみに出掛けたり、旅行に行ったり、会食をしたりしている」姿を、**子供たちはどのように見ているのでしょうか？** そもそも、旅行や、会食って、不要・不急では？

新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう！ ～負のスパイラルを断ち切るために～ 日本赤十字社

このことは、来週の放送朝会にて子供たちにお話をしますが、ご家庭でも是非話題にしてください。

新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう！

～負のスパイラルを断ち切るために～



新型コロナウイルスによる感染が進行しています。

「3つの感染症」という顔があります。

知らず知らずのうちに私たちが影響を受けていることをみなさんはご存知ですか？

3つの「感染症」はつながっている



第1の「感染症」【感染】
第2の「感染症」【不安】
第3の「感染症」【差別】

第1の「感染症」は病気になるものです

このウイルスは、感染者との接触でうつることがわかっています。

感染すると、重症化や重症化して肺炎を引き起こすことがあります。

第2の「感染症」は不安と恐れです

このウイルスは増えすぎて、マスクや消毒液が不足する恐れがあります。

わからないことが多いため、私たちは強い不安や恐れを感じ、ふりまわされてしまうことがあります。

それらは私たちの心の中心を揺るがし、弱く力、弱く力、弱く力、自らを守る力を失くす、弱く弱く人から人へ伝えています。

第3の「感染症」は嫌悪・偏見・差別です

不安や恐れは人間の本能のひとつです。本能を覚醒します。

そして、ウイルス感染にかかわる人や被害者日常生活から遠ざけたり、差別するなどの行動が起きます。

人々との関係性や社会づながらが壊されてしまいます。

なぜ、嫌悪・偏見・差別が生まれるのか

見えない敵へウイルスへの不安

特定の対象を見える敵と見なして被害の対象とする

被害の対象を偏見・差別し、遠ざけることでの心の安んずる場所が壊れる



自分一人、地域、懸念などに対して「感染」を「偏見」としてレッテルを貼ることは、自分や他人に被害をもたらす。

皆さん、新型コロナウイルスに関する悪い情報ばかりに目が行っていたら、そこからウイルスで逃げたい気持ちが出てくるかもしれません。

「あんな怖いもの、口に入らないでほしい」「あんな怖いウイルスで逃げたい」「あんな怖いもの、口に入らないでほしい」

このように悪い、行進する心は、嫌悪・偏見・差別を生み出します。

これらの「感染症」を止むためには、私たちはどのような工夫ができるのでしょうか？